

一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 3 月 定例会

1 番 河 野 朋 子 議員

1 合併特例債事業について

(1) 給食センター建設について

ア 3月議会に予算計上されなかった理由

イ 今後の具体的なスケジュール

(2) 埴生小中連携校建設について

ア 3月議会に予算計上されなかった理由

イ 今後の具体的なスケジュール

(3) 合併特例債期限延長について

2 図書館について

(1) 中央図書館について

ア 民間館長登用についての評価

イ 今後の方針

(2) 学校図書館について

ア 合併後の図書購入費の推移

イ 学校図書支援員の活用

2 番 河 崎 平 男 議員

1 山陽地区公共施設再編プロジェクト会議の進捗状況について

(1) 昨年から老朽化した公共施設の再編について、検討されているが、平成 2 4 年度施策方針で「市民が主役のまちづくり」の施策では公共施設再編事業について進めておられるが、基本構想などについてどの程度進捗しているか、これからのスケジュールなどについてお聞きしたい。

(2) そうしたなか、空家空地公共施設等の有効活用についてお聞きしたい。

ア 糸根公園旧山陽振興事務所、糸根住宅跡地、吉田地住宅、山陽清掃工場、旧厚狭警察署跡地、青年の家宿泊棟、プール、旧厚狭図書館（民俗資料館）、古川住宅など

イ 糸根公園施設と青年の家周辺施設の整備をして総合的な施設利用ができないか。グラウンド、体育館、天文館、糸根の松原、ため池、民間農業総合拠点施設との官民一体の連携により、この周辺を総合的な

管理運営ができないか。

ウ 空家公共施設旧厚狭図書館（民俗資料館）の活用について、社会教育施設として以前民俗資料館として利用されていたが、またこれからの管理運営はどうするのか。

2 機構改革と地域の特色について

(1) 農業振興地域面積も広い山陽地域に農政専門部署の設置はできないか。山陽総合事務所に本市の農業委員会（農地転用、農地調査、農地相談など）がありますが、農業部門と一体化（連携）が図られ効率的な事業が図られるのではないか。

(2) また、地域の事業に合った権限（事務分掌）や財源（予算配分）や人材（人事異動）により効率的な地域活性化ができないか。

3 専門職員の採用について

(1) 人が輝く心豊かなまちづくりの実現に向けて、このたび山陽小野田市文化振興ビジョンが検討委員会の委員の皆さまにより素案ができ上がりました。本市の宝である文化や文化財が数多く存在しているが、一度そのものが消失すると、二度と再生できません。このビジョンを推進するに当たり専門部署や専門職員の採用についての考えはあるか。

3 番 石 田 清 廉 議員

1 本市の小・中連携校施設一体型建て替え事業の進捗状況について問う。

(1) 厚陽小・中施設一体型建て替え事業は小規模校同士の適正規模としての児童生徒数の確保を考慮した物であり、地域住民にとっても地域活性化の核になるものとの大きな期待がされての事業であるがその目的を達するものであるか。

(2) 一体校としての敷地面積、設備面において生徒の体格差等配慮されたものか、施設内外の安全確保は十分か。

(3) 異年齢交流や地域住民との交流可能なスペースは確保されたものか。

(4) 埴生地区小・中施設一体化事業の取り組みはどのような状況か、この事業の目的と意義は保護者を初め地域住民に対し十分な説明がなされているか。

(5) 何よりも子供たちにとっての教育面の効果が問われる。その上で学校環境、通学路、通学距離などの問題解決には市長部局からの説明が必要であるが実情はどうか。

(6) 小学校跡地の有効活用は地域の活性化につながるものであることが期待されている。慎重にかつ速急に事業の策定が求められる今後のスケジュールを問う。

2 地域の活性化、雇用の創出、定住人口の促進にもつながる6次産業化への本市の取り組みはどのようなものか。

(1) H23.3月農林漁業者などによる新事業創出及び農水産物の利用促進に関する法律6次産業法が施行された。農漁村現場は過疎化と高齢化が急激に進み担い手不足が深刻な問題となっているこの状況を打開するために6次産業化が国、県の重要な政策課題として認識されている。本市の取り組みはどのような状況か。

(2) 事業の構想段階から認定までの支援に加え農林業者に対するフォローアップや国の支援制度の情報提供はどのようにされているのか。

(3) 生産者と消費者との間に加工、販売、流通、さらに観光産業にまでつながる、すなわち1次、2次、3次産業連携の6次産業を創出して農水産生産者としての付加価値を高めTPP問題対策にもなる。さらに雇用の場、定住人口促進にもつながる、今後一層の行政支援政策が求められるが、このことについて市としての見解を問う。

4番 小野 泰 議員

1 新病院建設について

(1) 診療科目14科は妥当か。

(2) 新病院の特徴は

(3) 医師の確保について

(4) 地域医療ネットワークシステムの構築について

(5) 関係課・係による院内での業務について

(6) 防災対策について

(7) 災害時等の緊急用車両乗り入れ対策は

(8) 患者の快適性と環境に配慮した最高級の新病院を目指すとは

2 住民情報等の確保対策について

災害時におけるマシン室の安全対策は

3 グループ制導入について

その後の検討結果について問う。